

### 第3回ごみ処理研究部会（第3部会）

招集年月日	平成22年9月3日（金）					
招集場所	南部総合福祉センター 2階会議室					
開会時間	午後2時00分					
閉会時間	午後5時10分					
出席委員 及び 欠席委員  〔出席委員15名〕 〔欠席委員0名〕	委員 番号	氏 名	出 席 の 別	委員 番号	氏 名	出 席 の 別
	1	新垣行則	○	9	久場川勝	○
	2	赤嶺健	○	10	新崎政利	○
	3	城間光秀	○	11	久手堅永昇	○
	4	前西政志	○	12	富永尚信	○
	5	外間（代理）	○	13	嘉数笑津子	○
	6	城間進	○	14	吉田照子	○
	7	金城正弘	○	15	比嘉昭子	○
	8	富名腰乃	○			
会議に出席した 事務局の職・氏名	室長	山城匡				
	係長	知念正樹				
	主査	國場篤志				
その他会議に 出席した者						
会議に付した事件 及び議決内容	別紙のとおり					

平成 22 年度  
第 3 回ごみ処理研究部会（第 3 部会）

会 議 録

次 第

開会あいさつ

【前回会議よりの確認】

議事録（概要）の確認

【検討事項】

1. アンケートの実施について（家庭系、事業系）

- ・アンケートの信頼性をどの位考えているか
- ・自治会によってフリーマーケットや清掃活動を行っている所もある。6 市町で何か活動が出来ればいいと思う。
- ・生ごみ処理機等の補助制度があることを書き加えたほうがいい。
- ・小中学校でごみ減量の啓発を行った方がいい。

2. 調査方法について

- ・無作為抽出する場合には市町の同意は得られるのか。個人情報保護の観点からもその辺ははっきりさせないといけない。
- ・アンケートの数が少ないのなら、婦人会などに協力してもらってもいいのではないか。
- ・（事業系調査について）許可業者に協力を依頼したら回収率は 100%になると思う。

3. その他

【確認事項】

- ・家庭系の調査は学校に協力を依頼することを基本とし、他の団体等への協力依頼も検討する。
- ・事業系は許可業者に協力を依頼する。
- ・調査内容を修正して、部会委員に送付して確認してもらう。